

2022年度入試 学芸大附属世田谷小学校 速報内容

※時間帯1・2の受験生からのヒアリングをもとに作成した速報版です。あくまで速報レベルの情報であることをご了解ください。

●受付

受付開始から試験教室移動までは20分程度余裕があり、その間にトイレ誘導などを済ませておく家庭が多い。在校生の登場は今年も無し。

<男子 時間帯1の例>

- ① 10分前集合の指示に従って8時50分に学校到着。
- ② 時刻表のとおり9時に受付開始。受験票と体調記録表を提出。番号札をもらう。
- ③ 控室に移動～番号札装着～トイレ誘導（けっこう時間がある）。
- ④ 9時35分に受験生が移動。お教室に入ると本人確認。この時だけマスクを外す。
- ⑤ 9時40分にアンケート記入。
- ⑥ 10時10分頃に受験生が帰還。番号札を外してその場で解散。

※50分程度で試験終了。かなり早めに終了している。

●アンケート質問内容

【変更点・・・2021年版とほぼ同じだが、選択式質問の選択肢が少し増えた】

用紙サイズはA4。受験者氏名、受験番号を用紙上部に記載。机の上で記入。質問テーマは6つあり、うち3つの項目は選択式の回答。他3問は記述式。記入時間は20分程度で、終了と同時に先生が教室に戻ってくる。下書きを見ながら書く人が多い。選択回答はYES・NO回答ではなく、文章形式の選択で「自分の考えにより近い回答を選ぶ」とのこと。記述式の回答欄は四角い枠に罫線が引いてある（4行）。余裕は無く時間ギリギリまで記入している父母が多数だったとのこと。記入後はその場で何もせずに待機。

・選択式質問1.お子さまは幼稚園ではどんなタイプですか（1つ選択）。

一人で何かに没頭していることが多い／少数の決まったお友だちと行動する／大勢で分け隔てなく遊んでいる／仲間のリーダーになることが多い／大人の人にも物怖じしない ほか

・選択式質問2.お子さまには小学校でどのように学んでほしいですか（1つ選択）。

学業も当然だが十分に遊んでほしい／自分の好きなことを伸ばしてほしい／好きなことを深めるタイプであってほしい／ありのままがいい ほか

・選択式質問3.子どものことで不安や不満があったときは誰に相談されていますか（1つ選択）。

妻か夫／祖父母／友人／専門家／先生

・記述式質問1.これまで通われていた幼稚園や保育園はいかがでしたか。もし、他に通われていた施設があればその感想を含めてお書きください。

・記述式質問2.成長が多様な小学生は大人も手を焼くことがあります。家庭でどのように支えていきたいと考えますか。

・記述式質問3.小学校の先生に期待されることは何ですか。今の気持ちや望むことをお書きください。この質問のみ書ききれなければ裏面にも書いてもよいです。

●試験教室

試験教室に入室直後、マスクを外す指示。これは願書写真との確認を思える。すぐに帽子が配られ（番号札は受付にて配布）。帽子はキャップ型で、つばの上に番号カードが付いている。帽子の色は3色で、ピンク（1～5）、黄色（1～5）、水色（1～5）の3パターン。帽子の色違い（緑色の報告あり）は、単純に不足しているためと推測。その後、帽子の色ごとに一列になり、指示された座席に座ることになる。机の上には小さな箱があり、中には蓋の付いていない赤ペンが入っている。試験教室の先生は前年同様3名。なお、座席順は受験番号1～5が最前列で左から横並び、6～10が2列目という配置。
※ピンク色帽子の受験生たちは「赤〇番」と呼ばれ、水色帽子は「青〇番」と呼ばれる。

●ペーパー

【変更点・・・数年前までにあった立ったままペーパーを実施する形態に戻っている】

A4サイズ縦向き。表裏一枚。表面が見えるように配布。答えを付け間違えた場合は×をつけるよう説明。

ペーパー表面・裏面

【お話の記憶】スピーカーでお話を聞き取り。お話を聞く最中は、プリントは絵を見ながら（表にしたまま）お話を聞く。質問は全部で4問。前年と登場人物はまったく同じで、ウサギ、クマ、オオカミ、リス、キツネの5匹が登場。題名はトラック25（変わった設定が付け加えられている）。

内容は「ウサギの家のお話」。解答方法はすべて〇印。3問が表面に問題があり、4問目のみ裏面にある。つまり、4問目だけお話を聞いている最中に見ることができない。これは前年と同じ。

▶設問①. ※誤解を招くため発信は控えます

▶設問②. ※誤解を招くため発信は控えます

▶設問③. ※誤解を招くため発信は控えます

▶設問④. ※誤解を招くため発信は控えますが、前年同様に数に関する問題

ペーパー裏面（中段・下段）

じゃんけん迷路

【変更点・・・これまでになかった新しい問題が登場】

縦3×横6程度のマスがあり、その中にじゃんけんの手が1マスに1つずつ描かれている。マスの端にキツネ（上段マスの右から2番目）、ウサギ（上から2段目マスの右端）がいて、この動物たちがじゃんけんで勝てる手の道を進んでいくというもの。線を引いて考えてもよい。答えはマスの下にある長方形のマスにじゃんけんの手だけが並んでおり、最後に辿り着くじゃんけんの手に○をつける。

※サルもキツネも、途中で同じじゃんけんの手に行きつくので、答えは1つのみ？

運筆・点図形

【変更点・・・パズルが出題されていない、模写が点図形に変更】

いわゆる点図形模写の課題で、先生が教室の左右で掲げるようにして見本を見せる。まったく同じになるようにペンで枠内に描くというもの。一筆描きで描けるもので簡単であり、時間に余裕をもって取り組めた印象。点図形は4×4。

●巧緻性

【変更点・・・立ったまま机の上で実施する、ダミーの白い大きな紙は無し、上履きも履いたまま】

作業は例年通り、A4サイズの薄い紙（コピー用紙？）2つ折りにしてファイルにしまう。水色。なお、取り組み中の姿勢については、前年までと異なり、机で立ったまま実施する。ペーパーの直後に実施している報告が多い。これまでと違って実施順もペーパーの後と固定されており、無駄を省いた印象。配布物はA4サイズ水色の薄い紙、A6orB6程度のファイルのみ。ファイルはクリアで透けて見える一般的なもの。用紙を入れる向きについては指示無し。ファイルに入れたときに余分なスペースが無いとのこと。できたら机の上に置いて待つ。床でやっていたこれまでの年度と異なり、作業もしやすかったことから、スクール会員の子曰く余裕もあったとのこと。バラバラが下になるように先生は見本を見せていた？との報告もあり。

●行動観察

【変更点・・・ほぼ無し】

課題自由遊び

上履きを脱いで大きなブルーシート（マット）の上で実施。前年同様15名一斉に作業をおこなう。遊具はKAPRAブロックのみで、ブルーシート（マット）の真ん中に置かれている。「みんなでドミノを作しましょう」と指示される。最中に一人ずつ呼び出されて口頭試問。この流れは前年試験とほぼ同じ。この際にクラスにいる先生は皆教室端に配置し、口頭試問の呼び出しをする。

●口頭試問

行動観察と同時進行。敷物のすぐ横に水色の絨毯が引かれており、先生に「帽子の色と番号」または「あなた来て」などと呼ばれ、上履きを履かずに絨毯の上に立つように指示される。男女で全く同じ質問。

課題1（質疑応答）

- ・名前と生年月日
- ・通っている幼稚園のなまえ
- ・今日家を出る前に体温を測って熱があったらどうしますか。お母さんは何と言うと思いますか。

課題2（1枚絵）

5人の子どもたちが遠足に行っている様子で、いまからお弁当を食べようとする場面の絵。

- ・Aくん⇒お弁当を前にニコニコしている
- ・Bくん⇒お弁当の巾着袋の紐が取れずに困っている
- ・Cさん⇒お弁当を出しているのにそっぽを向いている
- ・Dくん、Eくん⇒とくに印象無し

（質問）5人いて、それぞれの子の気持ちを答える。

※先生が次々に子どもを指して、どれぞれ「どんな気持ち？」と聞いていく。持ち時間いっぱいまでおこなうような印象で、ある受験生は3人答えたが、2人しか答えられなかった子もいた。5人全員を答えるかはわからないが、持ち時間は短いと想定できる。

課題3.（点図形）

3×3の点図形を先生が指でなぞる。同じように指でなぞる。

●体操

【変更点・・・模倣体操ではなく、玉入れに変更。競争するような説明があったことからゲームのような内容と言える】

帽子ごとに教室にコの字型に列をつくり整列。一人2個の玉（手のひらサイズ）が配られる。「始め。」の合図で一斉に教室の中央にあるカゴに向かって玉を入れる。実施担当の先生によって競争のルールが違う。

- ・指示A⇒持ち玉の2個、落ちたボールをあと3個入れて、合計5個入れたら勝ち。持ち玉が入らなかつたら落ちた玉だけで5個とカウントしてもよい。
- ・指示B⇒持ち玉の2個をまず投げる。その後落ちた玉も入れる。時間まですべて入れられたら勝ち。

※いずれも制限時間は短く、指示を達成できたクラスはほぼいない。